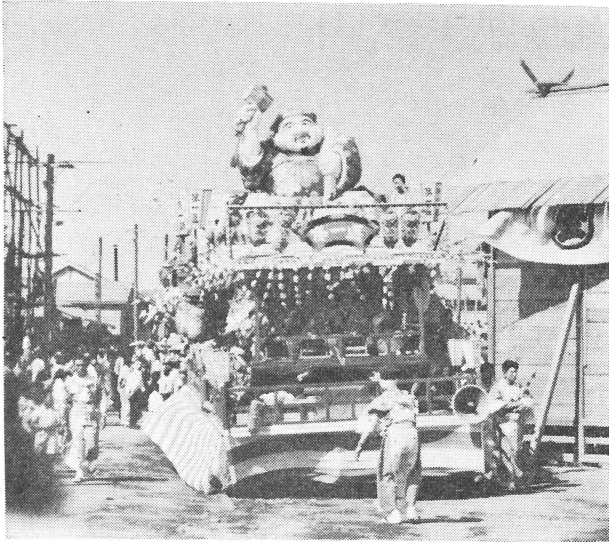


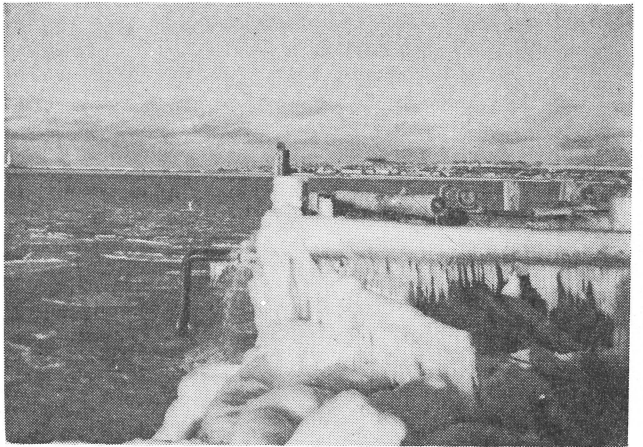
地方だより

根室測候所



8月9日の夏祭り

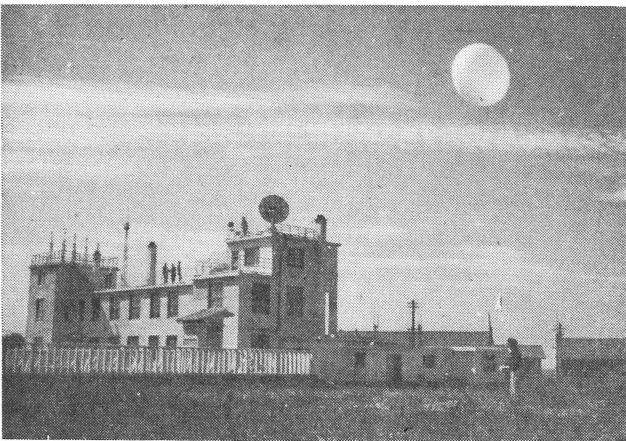
根室音頭で一おこし…新根室音頭の建設譜である。列車にて根室駅に到着すればソ聯領の島々も望みされ国境の気配が漸くただよってくる。しかしこゝには大きな夢が拡がっているのだ。根室港、花咲港が複雑な国際情勢をはらみながらも各種の漁業基地として重視されていることは衆知のことであろう。更に根室北西方に拡がる根室原野は最近漸く集



冬の根室港

い得よう。酷熱皆無、日本一の秋、冬の良さは又知る人ぞ知ろう。問題の霧はむしろロマンチックですらある。根室は人を待っている。真に気象事業を愛する人々こそ根室に来らんことを！

(野口幹夫記、松崎武四郎撮影)



ゾンデ気球放球の寸前